

令和2年石狩湾新港外国貿易概況(年間速報値)

輸出は、魚介類などが増加し、2年ぶりに200億円を突破

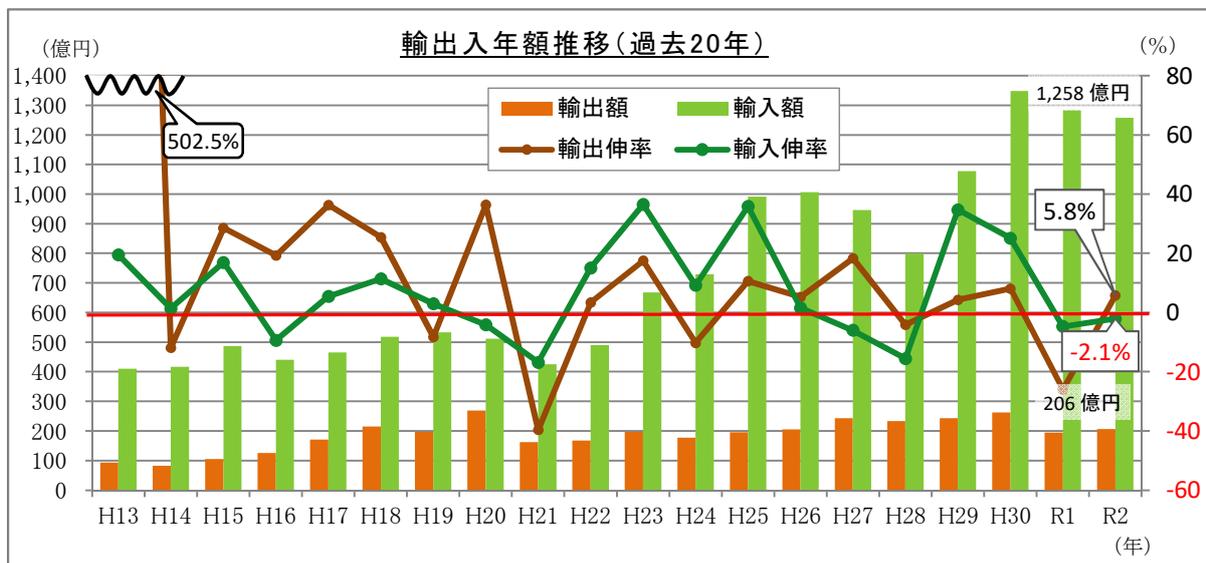
(輸出額 第1位 H20年 268億55百万円、第2位 H30年 262億97百万円、第3位 H27年 243億33百万円)

輸入は、年間で過去第3位を記録

(輸入額 第1位 H30年 1,348億66百万円、第2位 R1年 1,284億68百万円、第3位 R2年 1,257億55百万円)

【輸出入総額】

区分	令和2年	令和元年 (平成31年)	前年比
輸出額	205億9,684万円	194億6,413万円	105.8%
輸入額	1,257億5,550万円	1,284億6,771万円	97.9%
総額	1,463億5,234万円	1,479億3,183万円	98.9%



【輸出】

輸出額は、「金属鉱及びびくず」、「木材及びコルク」が減少したものの、「魚介類及び同調製品」、「一般機械」などが増加し、前年比105.8%、2年ぶりのプラスとなった。

【増加品目】

魚介類及び同調製品 (70億5,593万円、前年比131.5%、中国、香港他)

一般機械 (13億9,778万円、前年比120.3%、オランダ、マレーシア他)

【減少品目】

金属鉱及びびくず (58億4,965万円、前年比87.3%、バングラデシュ、ベトナム他)

木材及びコルク (1億550万円、前年比27.7%、中国、インドネシア)

【輸入】

輸入額は、「魚介類及び同調製品」などが増加したものの、「再輸入品」、「木製品・コルク製品」、「電気機器」などが減少し、前年比97.9%、2年連続のマイナスとなったが、年間輸入額としては、開港以来、令和元年に次ぐ過去第3位を記録した。

【増加品目】

魚介類及び同調製品 (169億4,261万円、前年比123.3%、ロシア、中国他)

【減少品目】

再輸入品 (73億2,934万円、前年比70.7%、韓国、中国他)

木製品・コルク製品(除家具) (73億3,565万円、前年比75.3%、フィリピン、タイ他)

電気機器 (26億426万円、前年比55.0%、中国、ドイツ他)